

学校の教育目標

心ゆたかに たくましく 生きぬく子

児童の実態

- 学習に意欲的な児童が多い。
- 仲間と学び合うことが好きである。
- △数学的な見方・考え方を働かせて考えたり、筋道を立てて説明したりする力に弱さがある。
- △自分の考えを伝えたり、自分の考えと他者の考えを比べて考えたりする力に弱さがある。
- △知識を活用する力に弱さがある。

願う姿

- ☆自ら課題を見つけ、見通しをもって解決に取り組む子
- ☆筋道を立てて考え表現できる子
- ☆積極的に自分の考えを話し、仲間の意見と関わらせながら自分の考えを広げ、深める子
- ☆新たな問いを見出し、次への意欲を高められる子

研究主題

主体的に学ぶ子の育成

～対話的な学習活動の工夫～

研究仮説

主体的に学び合うことができるよう学習過程を工夫することで、数学的な見方・考え方を働かせた多様な考え方にふれ、仲間の考えの良さに気付くことができ、学びあう楽しさや分かる喜びを感じ主体的に学ぶ子を育成できる。

研究内容

研究内容 1

導入の工夫

- ・既習事項を学習内容と関連づける指導の工夫
- ・既習事項を確認できる環境の工夫

研究内容 2

数学的な見方・考え方を働かせ、考えを広げ、深め合う交流活動の工夫

- ・ペア、グループ活動など学習形態の工夫
- ・全体交流での教師のコーディネート力の向上
- ・具体物、図、式、言葉などを用いて説明し合ったり伝え合ったりできる場の工夫

研究内容 3

学びの実感に繋がるまとめの場の充実

- ・ねらいに沿ったまとめとふりかえりの場の設定
- ・本時のねらいに沿った適用題の工夫
- ・活用問題の取り組み